

令和6年度 第2回熊本市体罰等審議会 議事概要

1 日 時 令和6年(2024年)5月15日(水曜日)午前9時から午前11時

2 場 所 教育委員会7階会議室

3 出席者

【熊本市体罰等審議会委員】

藤中委員(会長) 岡野委員(副会長) 森 委員 田中委員 川下委員

【熊本市教育委員会】

遠藤教育長 小島教育次長 須佐美教育次長 中村総括審議員 福田学校教育部長
上村教職員課長

【熊本市体罰等審議会事務局】

橋爪教育審議員 田口教育審議員 森枝主任指導主事 中山主査 江崎指導主事 有泉参事
一井主任主事

4 議事

(1)開会・挨拶

(2)議事

報告① 令和2年度から令和5年度までの体罰・暴言等の認定状況について

報告② 体罰等審議会後の校長及び教諭への指導、助言について

報告③ 体罰・暴言等による停職処分後の再発防止研修について

報告④ 学校に体罰・暴言等の訴えがあった場合の対応フローの説明

協議 体罰・暴言等の防止に向けた研修の方法について

(3)その他

(4)閉会

5 議事の概要

(1)報告事項①について

令和2年度から令和5年度までの審議総数、認定件数について報告。

※ 年度別認定件数は、後記6を参照

(2)報告事項②について

体罰、暴言等又は不適切な行為の認定を受けた事例について、当該行為をした教員等に対する指導内容と、指導後の経過を報告。

(3) 報告事項③について

再発防止研修の概要と、実際の事例に基づいた研修の流れを報告。
研修を受けた教諭の現状を報告。

(4) 報告事項④について

体罰・暴言等の相談が学校にあった場合の対応の流れについて説明。
明らかに体罰、暴言等と判断できる行為を行ったことが確認できた部活の顧問は、体罰等審議会の認定前であっても顧問から外すことを説明。

(5) 協議事項について

体罰の未然防止又は再発防止のための研修のあり方等について、委員同士で意見交換。
研修方法の多様化、職場環境の改善、教員を対象とするカウンセリングの導入といった意見が出た。

6 参考 年度別認定件数

	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	合計
体罰	10	3	4	3	20
暴言等	11	17	14	9	51
不適切な行為	27	20	27	17	91
適切な行為	12	5	4	12	33
該当外	71	27	53	36	187
合計	131	72	102	77	382